

【書式例 5-3】

平成30年度 指定管理者点検結果

施設名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所在地	玉野市宇野1丁目38番1号
指定管理者	名称 共同企業体 TRC玉野 代表者 株式会社図書館流通センター 代表取締役 石井 昭 住所 東京都文京区大塚3丁目1番1号
指定期間	平成29年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日 (5年間)
担当部課	教育委員会社会教育課 電話 (0863) 32-5577 E-mail syakaikyoiiku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>開館から2年目に入り、ハード面での新鮮さからソフト面の満足度へと利用者の関心が移っていく時期にあって、平成30年度は、青少年・子育て世代等への各種サービス事業の充実と、まちの情報発信拠点としての役割を実現するために情報の集積と発信、未利用者に対するアウトリーチ活動を重点目標とした。</p> <p>事業の実施において、昨年度に実施した講座等は、反省を踏まえて改善されており、新規事業は市内では珍しい目新しい内容を企画する等、多くの工夫がみられた。年間を通して「デジタルアーカイブ写真展」、「大人の朗読会」、「うみの生き物を知ろう」、「野菜作りのコツと裏技教えます!」、「バリアフリー映画上映会」など幅広い層を対象とした大規模事業を実施する等、市民の学習要求に対応した講座や講演会を開催し、利用者に人・知識・文化活動に出会える場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館事業では、有用で多種多様な情報・資料の収集・整理・保存・提供という図書館の本質的機能の充実を目指しながら、市民にとって親しみの持てる利用しやすい施設づくりに取り組んだ。特に、乳幼児や中高生を中心とした図書館利用が課題となっている世代に対して働きかけを行った。 公民館事業では、施設利用に関して、利用打合せや本番当日のヒアリング時から、利用者の立場にたったホスピタリティの精神を基本に対応した。生涯学習の第一段階となるように生活、アート、文化、健康等の講座を新規に開催した。 施設の運用面では、モニタリング（事業報告、連絡調整会議、実地調査等）を通じて、基本協定や業務仕様書に従い、適正な施設管理が行われたことを確認した。 	<p>A</p>

<p>職員は、市民からの各種問い合わせ、来館者対応、情報提供、利用相談等に丁寧に 応じ、広く「施設の有効な利用法」を知らせている。</p> <p>図書館・中央公民館・ミュージアムが融合した施設にあつて、その施設の利点を生 かした連携を図って総合力を発揮し、生涯学習をはじめとする文化芸術の創造・発信 拠点としての様々なチャレンジが見受けられた。幅広い年代を対象とする多彩な自主 事業の実施、読みきかせボランティア育成等を通じた市民協働による読書推進の取 組、専門性を高めるための職員研修の充実等、業務全般にわたり、施設が目指してい る、本来の図書館・中央公民館としてのサービスの質を保ちながら、新しい時代の図 書館・公民館としての取組を数多く実施した。</p> <p>商業施設内外の企画会議に定例で参加し、当該施設が市民にとって周知される生涯 学習の場となるように連携した協力事業は、昨年度よりさらに充実・拡大し数多く実 施された。特に、「たまの版生涯活躍のまち（CCRsea）構想」をはじめとする本市の 各種事業に自発的に参画し、広く市民と協力して活動した。また、駅東倉庫、NPO 法 人たまのの企画、観光協会等と連携し本市シティセールスに資する関連行事を多数開 催した。</p>	
---	--

■ 「総合評価」 の評価基準

- S（優 良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A（良 好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】</p> <p>利用者環境の維持及びサービス向上に向けて、教育委員会との情報共有を徹底し、 毎月の連絡調整会議やモニタリングに加え、担当者レベルでの協議の場を頻繁に設 けた。施設内の清掃や機器管理は、管理及び運用等において適切であることを随時 確認している。</p> <p>広報活動の強化に資するデジタルサイネージや利用者の利便性向上のための図書 貸出機等の機器は、安定的かつ効果的に運用されている。図書館システムの更新作 業では、システム上の不具合調整等に主体的に関わり修正支援や作業実施をする等、 円滑な移行に大きく貢献した。</p> <p>職員の勤務実績や配置状況、施設の開館状況は、仕様書等に相異なく適切であつ た。管理責任者、各担当責任者が中心となり進んで新規事業を行うなど常に前向き な姿勢で運営した。職員の司書有資格者の割合は、全職員 20 人中 13 人の 65.0%、主 に図書館業務に従事する職員では、14 人中（うち 1 名：移動図書館・配送便担当、1 名：配架・書架整理担当）10 人の 71.4%であり、より専門的なレファレンス等が実</p>	

施できた。職員は、公共性に対する意識が高く、すべての職員が利用者に対し「公平・公正」な業務を実施している。

【法令等の遵守】

運営・労務・個人情報保護等に関する関連法令を遵守徹底しており、適切である。「著作権法」にかかる取扱いについては、本市の課題であったが国立図書館や録音テープ作成団体との内容協議等を順次進めており、進捗状況は良好である。

【安全性の確保】

施設内でのストーカー、盗撮・盗難等の予防、不審者・不審物への気配り、利用者間のトラブル等は、秩序維持のための第一歩として館内巡視が極めて重要な基本的業務であると認識しており、職員が定期的に巡回している。死角となりやすい場所は重点的に確認し、特に、子どもの目線で何が危険になり得るかを重視し実施している。

急病人対策、地震や火災の災害等は施設内での研修にとどまらず、商業施設の管理事業者と綿密な連携を図り、定期的に想定事例の学習と訓練を実施している。

個人情報の取扱いについては、プライバシーマークの認定水準に従い運用しており、職員は「個人情報研修」を受講し理解度確認テストを経てマニュアルに基づき適切に対応できている。

いずれも全国受託館での危機管理事例のケーススタディをもとに、非常時の対応方法が共有され未然の防止と発生後の対策を学んでいる。

【財産の適切な管理】

施設の維持・管理及び備品の管理については、職員が定期的かつ複数人による点検を実施している。注意を要する点、危険と思われる箇所や改善すべき点について日常から留意し、必要に応じて自主的な対応を行ったほか、教育委員会への連絡及び報告も適切であった。点検巡回する際のチェック項目が設けられており、確実に実行できている。

公民館の利用者に向けては、施設利用の際に、職員が施設や備品の取扱い方法について個別説明する等、指導と管理を徹底している。

【利用状況】

入館者数 416,720 人（目標値の達成率 104.2%）、利用者数 119,734 人（同 99.8%）、貸出冊数 402,380 点（冊）（同 100.6%）、実利用者数 7,603 人（同 95.0%）であり、大きな賑わいが見られた移転開館初年度の状況を概ね維持している。目標値が未達である実利用者数の内訳をみると前年度比で 4・5 月を除き大きな減少がないことから昨年度開館に伴うオープニング効果の減少と推測される。また、本市のこれまでの利用者カードの利用実態（作成及び貸出時に家族で 1 枚を利用する）によることも影響している。今後は、実態に応じた利用者カードの利用を推進するとともにより多くの利用者を見込み、さらに活発な利用啓発を行われたい。

公民館施設の利用については、施設利用及び講座利用ともに昨年度を上回った。

中学生チャレンジワーク、高校生インターンシップ、中高生の夏のボランティア

A

<p>等を受入れており、実績は市内で最大規模及び人数である。複数の担当職員が選任で生徒を指導する必要があり、職員の増員配置が必要なため受入れは容易なことではないが、中高生の職場体験活動の充実や地域貢献のため積極的に協力実施している。</p> <p>【コスト削減への方策】</p> <p>光熱水費について、室温は、商業施設内との調整を重視し体感による温度調整を行った。職員は定期的に館内を巡回し、各エリア別による確認で状況を知り、空調の温度調節をすることで無駄な電力の消費を抑えている。</p> <p>携帯電話を利用した勤怠管理や、メール、グループウェア等の Web ツールを用いたペーパーレスでの情報共有等、最新の IT システムを活用し、各種業務におけるコストダウンを図っている。</p> <p>全国の図書館が行っている特集展示や事業等の取組について情報が共有できており、最新のサービス展開から本市に適合した事業を選択する等、運営に活かしている。</p> <p>人件費は、開館 2 年目となり職員の業務遂行能力が向上したことから前年度比 1 名減とした。職員間の情報の共有は、最も大切な要素であることを重視しながら全職員が主業務を持つ他に幅広い業務範囲を担当し、適正な人員で最大のパフォーマンスを発揮するよう効率的な人員配置ができた。</p>	
<p>② サービス向上への取り組み</p>	<p>評価結果</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館業務では、新たな利用者と呼び込む仕掛けづくりなど、指定管理事業者の実績と経験に基づく独自の工夫や視点を加え高いレベルで実施している。特集展示では、地域性・社会性のあるテーマも取上げる等、多岐に渡る内容で関連して開催する行事と連動させた。分散して配架されていた文学賞受賞作品等を新たな書架に移動配架し、利用者の動線に合った位置に配置換えを行うなど利用者に快適な読書環境を提供する取組を行い、サービスの向上に努めた。 幼児・児童向けに「ぬいぐるみのおとまり会」、調べる学習応援のための「夏休み調べ学習おうえん隊（計 4 回）」等を実施した。職員が毎日実施する「まいにちおななし会」では、絵本の読みきかせと並行して意欲的に保護者との対話を行い、子どもも保護者も気軽に職員と資料等について話しあえるように工夫、本のことならなんでも相談できる体制が確立できた。 ヤングアダルトの充実は、本市にとって課題の一つであったが、専用コーナーを新設及び充実させて、中高生から聞き取った生の声から需要を把握し、施設での若年層の自主的な活動を支援した。 レファレンスサービスでは、情報要求を持つ利用者に対し、回答を提供する質問回答サービス（直接的サービス）と、レファレンスコレクションの維持・管理、各種情報源の作成（間接的サービス）等を基盤に、利用者のあらゆる相談に的確に対応した。 読みきかせボランティア育成では、ボランティア団体と合同での他館の優良例 	

の視察実施や研修会を毎月開催し、読みきかせ及び選書技術等の向上を推進している。

アウトリーチ活動として市内各所での出張おはなし会の実施や、渋川海岸で行われたスポーツイベントに出展して、読みきかせや図書内容に関連した工作及び体操等を行った。市内各所に出張しての活動は、広く市民に読書の多様性を知らせ、図書館の潜在的な利用者の掘り起こしや地域行事の集客に貢献した。

- **公民館事業**においては、生涯各段階の特徴や地域の現代的課題を理解するように努め、新規講座として「美容師に聞く!夏のヘアケア講座」「西欧料理」等の生活関連、「刺し子体験講座」「各種ハンドメイド体験」等のアート製作、「万葉集を学ぼう」「短歌講座」等の文化面、「リフレッシュヨガ」等の運動面の各分野をバランスよく開催した。

また、市民が受講側としての学習に留まらず、その後の継続的な学習（団体・サークル活動）や自発的な学習（ボランティア、講師）に発展し、市民が自主的に育ち、育ちあう体制を整えるよう努めた。

地元で活躍する造形作家を複数招聘し、創作体験ができるワークショップと連動させて作品展を複数開催する等、作家の作品開示の場に合わせ市民が文化芸術に触れるきっかけづくりを推進している。

- **図書館・中央公民館連携事業**については、図書館と公民館の各施設の垣根を越えた内容とし、「想像力豊かに楽しく、生涯学習の礎となる」ことを目的にした。昨年度からの継続講座として、対象世代を変更しながら健康関連講座「足学」を開催した。また、特別講座「ゲームクリエイターになろう!」はプロのクリエイターを講師に迎え、館内の図書資料を使ってストーリーやキャラクターを考えゲームのシナリオを作っていく内容であり、講座生に大変好評であった。

- **ミュージアム事業**においては、多彩な内容を多種展開し大変興味を引いた。定例事業「夢のいきもの」の募集展示が拡大しており、全国規模の事業へと展開が見込まれる。フラダンサーの「緋田雅子展」、歴史絵巻物作家「正子公也展」（前期・後期で作品を入れ替え）を開催した。ともに本市出身の著名人の作品を市民へ周知し、かつ各メディアを通じて情報の発信ができた。

- **運用面**では、職員は、利用者のニーズを収集して、サービス、設備の利便性・快適性、制度（利用ルール）の見直しや改善を進めている。

利用者アンケート、利用者との懇談会、また各種講座等でも随時アンケート等を実施し、利用者の意見・要望を事業計画に反映させている。図書館事業の「玉野 de シネマ映画上映会」は、利用者の開催要望が多かったため、年間6回開催で計11作品を上映したものであり、映画内容に関係した資料展示を多数実施して、作品の世界に引き込む工夫を行った。

利用者アンケートによる総合満足度について、「大変満足」「満足」との回答が8割を越えており、昨年度に引き続き全般的に質の高いサービスが提供できている。

「職員の接遇」「職員の説明」の項目においても、それぞれ約86%、約80%で高い

平成 31 年 4 月 25 日

玉野市長 黒田 晋 様

指定管理者

所在地 東京都文京区大塚三丁目1番1号

商号 株式会社図書館流通センター

代表者 代表取締役 三井 昭



平成 30 年度玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館

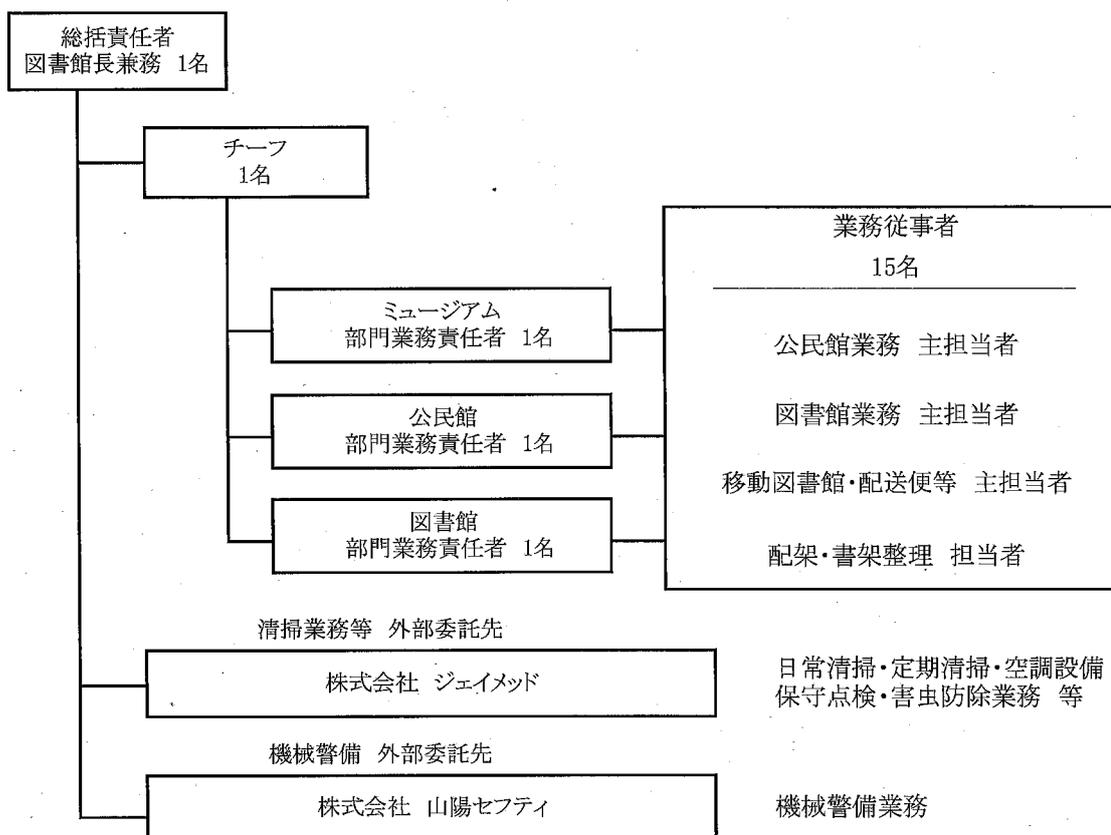
指定管理者事業報告書

玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館指定管理基本協定書の規定により、
平成 30 年度の事業報告書を提出いたします。

I 業務の実施状況に関する事項

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図（外部委託先を含む）



(2) 人員配置状況

職種		配置数	業務内容
総括責任者		1 名 (うち司書有資格者 1 名)	施設管理 業務・事業全般 運営管理 予算執行管理
副責任者	チーフ	1 名 (うち司書有資格者 1 名)	総括責任者補佐、代理 業務・事業全般運営 スタッフ勤怠管理
	ミュージアム 部門業務責任者	1 名	総括責任者補佐、代理 図書館・公民館・ミュージアム 各部門業務の企画立案 および運営
	公民館 部門業務責任者	1 名	
	図書館 部門業務責任者	1 名 (うち司書有資格者 1 名)	
業務従事者	公民館業務 主担当者	2 名 (うち司書有資格者 1 名)	公民館・図書館・ミュージアム サービス事業全般 各種事業の企画立案・実施
	図書館業務 主担当者	11 名 (うち司書有資格者 9 名)	
	移動図書館業務等 主担当者	1 名	
	配架・書架整理 担当者	1 名	

全職員数 20 名
 うち司書有資格者 13 名 司書率 65.00%
 うち市内雇用 17 名 市民雇用率 85.00%

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

・建物・設備の保守管理業務

昨年度より引き続き、基本協定書に基づく管理施設および管理物品の保守管理を実施し、利用者環境、機能、美観の維持に努めるとともに、必要に応じて施設・備品の修繕対応を適切実施した。
また、自然災害時には所管部門および商業施設と協議の上、対応をおこなった。

- (1)施設修繕等：和室襖等修繕、実習室扉・壁面修繕、ピアノ調律、DVD視聴機修繕ほか
- (2)施設管理業務の強化：自動ドア点検業務委託、冷熱機器簡易点検台帳整備
- (3)向上への取り組み：空調換気機能の改善による空気環境および冬季湿度環境の改善

・清掃業務

市内事業者へ外部委託し、下記業務を実施の他、質の向上につき随時協議をおこない改善を実施した。
日常清掃【毎開館日】、定期清掃【年2回】、害虫防除【通年】、空調フィルター清掃、グリースストラップ清掃、バリューマット交換

・警備業務

機械警備を外部事業者へ委託して通年実施。また、商業施設全体につき、管理業者と綿密な連携を図り、搬入・搬出・夜間施錠等につき協働をおこなった。

・その他

- (1)消防計画に基づき、消防訓練および合同避難訓練へ参加(年2回)、消防設備点検(委託)実施
- (2)月1回の商業施設合同防災協議会および連絡協議会参加(総括責任者または副責任者)
- (3)防火管理者の選任(総括責任者)、衛生推進者の配置(総括責任者)
- (4)防火設備(シャッター・防火扉)法定点検および改善対策の実施

II 施設の利用状況に関する事項

1 施設・設備の利用状況

	目標 (評価指標) 値	H30年度	H29年度	H27年度参考値
入館者数	400,000 (人/年)	416,720	422,540	137,500
図書館 本館				
利用者数(貸出機通過数)	120,000 (人/年)	119,734	120,058	55,000
貸出点数	400,000 (点/年)	402,380	402,468	240,000
市民1人あたりの貸出点数	6.6 (点/年)	6.7	6.6	3.8
実利用者数	8,000 (人/年)	7,603	8,352	4,000
【参考】新規登録者数	—	1,416	3,943	700
【参考】資料受入点数	—	8,722	8,576	6,500

中央公民館						
施設名	利用人数 (人)		利用時間 (時間)		稼働率	
	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度	H30年度	H29年度
多目的室(大)	13,357	9,809	1,402.5	1,064.0	38.4%	29.2%
多目的室(小)	4,887	5,522	1,340.5	1,361.5	36.7%	37.3%
第1研修室	5,519	5,711	1,048.5	1,066.5	28.7%	29.2%
第2研修室	1,292	1,095	762.0	610.0	20.9%	16.7%
第3研修室	3,472	4,285	996.0	1,185.5	27.3%	32.5%
第4研修室	1,981	826	1,055.5	788.0	28.9%	21.6%
和室	5,680	5,540	916.0	935.5	25.1%	25.6%
料理実習室	1,668	1,807	520.5	416.5	14.3%	11.4%
実習室	4,501	4,497	1,165.5	1,233.5	31.9%	33.8%
ギャラリー	33,532	30,639	2,583.0	2,093.0	70.8%	57.4%
計	75,889	69,731	11,790.0	10,754	32.3%	29.5%

※利用申請の無い時間帯(原則) 第1～4研修室：閲覧席として開放
多目的室(大)：インタラクティブプロジェクトを稼働し開放

・図書館(本館)および移動図書館・市民センター図書室の利用状況

(1) 利用登録者数

	児 童	学 生	一 般	計
本 館	1,305	1,377	24,970	27,652
市民センター	674	0	1,193	1,867
計	1,979	1,377	26,163	29,519

※平成28年度は休館のため
4月1日から12月18日まで

平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
29,519	28,559	27,509	26,851	960 (3.4%増)

(2) 利用者数

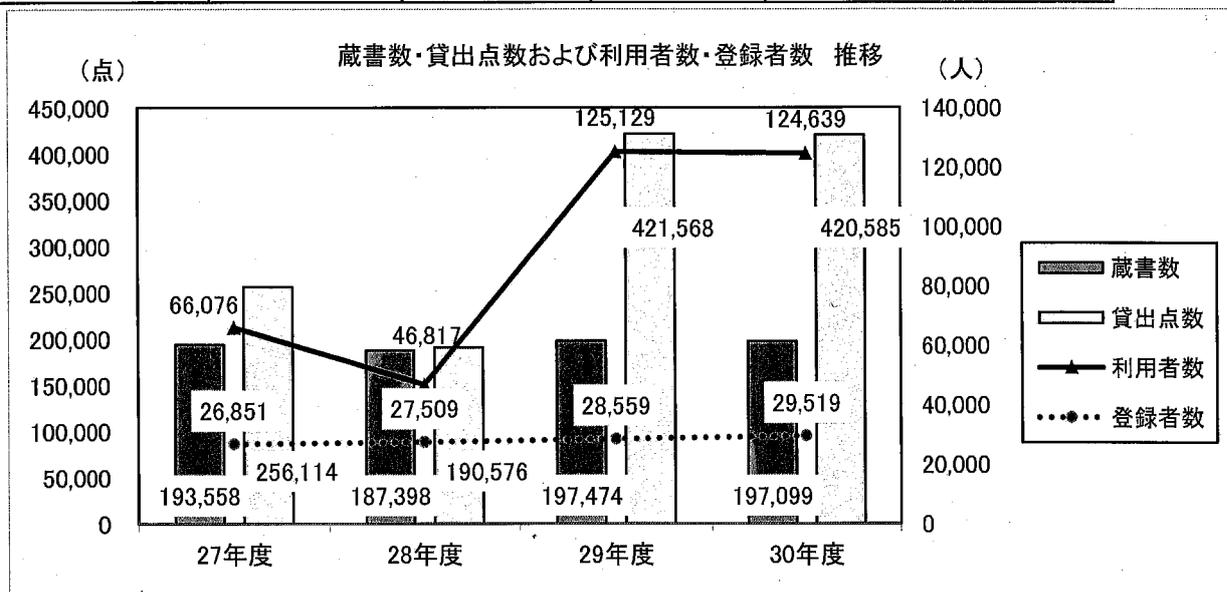
	児 童	学 生	一 般	計
本 館	14,165	2,768	102,801	119,734
市民センター	697	0	3,571	4,268
移動図書館	58	0	579	637
計	14,920	2,768	106,951	124,639

平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
124,639	125,129	46,817	66,076	△ 490 (0.4%減)

(3) 貸出点数

	一般図書	児童図書	AV資料	雑 誌	朗読テープ・CD	計
本 館	216,261	160,435	8,085	17,590	9	402,380
市民センター	10,461	3,118	0	0	0	13,579
移動図書館	3,826	796	0	4	0	4,626
計	230,548	164,349	8,085	17,594	9	420,585

平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
420,585	421,568	190,576	256,114	△ 983 (0.2%減)



(参考) 蔵書数等

図書資料	189,807	・うち移動図書館 2,098点 ・うち市民センター 22,704点	図書資料	購入点数	資料購入費(円)
朗読テープ等	1,497		本館	7,375	10,589,038
AV資料	1,301		館外	298	427,024
雑誌	4,494		AV資料	DVD	45
計	197,099		計	7,718	11,534,462

	平成30年度	平成29年度	平成28年度(※)	平成27年度	前年度比
蔵書数	197,099	197,474	187,398	193,558	△ 375 (2.0%減)
購入点数	7,718	7,426	5,866	6,456	292 (3.9%増)
資料購入費	11,534,462	11,539,311	10,885,844	10,992,158	△ 4,849 (0.04%減)

Ⅲ 自主企画事業の実施に関する事項

1 主な実施事業内容

(1) 開館1周年記念行事

事業名	実施内容	実施状況等
1 玉野市デジタルアーカイブ展示「タイムスリップ写真展」	<p>昨年好評であった『玉野市デジタルアーカイブ展示』につき、ミュージアムにて開催。玉野市の貴重な写真資料を前期/後期に分け、大型パネルで展示・紹介をおこなった。</p> <p>併せて大型モニターで玉野市ADEACサイトを紹介し、体験していただいた。</p>	<p>前期 4月8日 ～5月13日</p> <p>後期 5月15日 ～6月30日</p>
2 春のワークショップフェスタ	<p>年間4回開催の”ワークショップフェスタ”の拡大版として、日本手芸普及協会講師・大賀敏江先生をはじめとする作家・アーティストの方々による体験型ワークショップをギャラリーにて開催し、多くの方楽しんでいただいた。</p>	<p>4月3日 ～5日</p> <p>参加者 延べ155人</p>
3 開館1周年記念特別講座「足学」 ～健康寿命を延ばす膝と足の話～	<p>商業施設内の靴店との連携事業で開催。ゲストとしてアサヒシューズ(株)執行役員・ウォークブランドマネージャーに来館いただき、「健康は足(靴)から」をテーマに最新製品や機器を交えた講演会を開催した。</p>	<p>4月20日</p> <p>参加者 61人</p>
4 まいにちおはなしかいスペシャル	<p>毎日夕方にスタッフが実施している“まいにちおはなしかい”の特別版として、『こども読書の日』をテーマに、パネルシアターやペープサートなどを時間枠を拡大して実施した。</p>	<p>4月22日</p> <p>参加者 20人</p>
5 開館1周年記念「玉野deシネマ」	<p>移転前に開催された運営に関する市民ワークショップで要望が多かった事業で、玉野市には長く映画館が無いため、映画鑑賞に対する要望が多いことを踏まえて開催。ゴールデンウィーク中の2日間連続で、一般向け・児童向けの無料上映会を実施した。今後は年間定例事業として開催する。</p> <p>5月5日：『おまえうまそうだな』 5月6日：『種まく旅人～夢のつぎ木～』</p>	<p>5月5日 ～6日</p> <p>参加者 76人</p>

(2) 図書館事業

【1】 一般事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 利用者環境の維持・向上	<p>各種 I C 機器をはじめとする下記導入機器・設備の利用促進と、更なる活用を中心に、より使いやすく、親しみやすい利用者環境の実現を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動貸出機 ・自動返却機 ・予約棚システム ・館内 O P A C ・横断検索端末 ・全館内無料 W i - F i ・書籍消毒機 ・せせらぎ室内ビオトープ ・デジタルサイネージ ・インタラクティブプロジェクション ・ロボホン 他 	通年実施
2 提供資料の充実	<p>これまでの資料収集・購入に加え、より利用者のニーズに合わせた提供資料の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リクエスト資料の積極的購入 ・相互貸借、自治体連携の積極的活用 ・県立図書館インターネット予約タイトル分析による資料拡充整備 ・雑誌タイトルの見直し、入替え ・雑誌スポンサー制度の継続と拡充 ・地域情報誌、フリーペーパー等の収集と提供 他 	通年実施
3 開架特別コーナーの設置 テーマ展示／特集展示 の実施	<p>館内各所に特設コーナーを設置し、より利用しやすく快適な利用環境を整備。</p> <p>また、館内にてテーマ展示（毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出をおこなった。また、セカンドライフや映像化原作など、人気の高い展示コーナーを常設し、随時各所でのミニ展示等も実施した。</p>	<p>通年実施</p> <p>企画コーナー 常設展示 ミニ展示 他</p>
4 リサイクル資料の提供	<p>除籍資料を中心に、リサイクル資料を広く市民一般の方に提供する「本のリサイクル市」を開催。</p> <p>学校・団体等への優先提供も実施し、3日間にわたって約5千冊の資料を多くの皆様にお持ちいただいた。</p>	<p>9月1日～ 整理券配布</p> <p>9月7日 事前ご案内団体： 14団体</p> <p>9月8・9日 一般：411人</p>
5 「おとなの朗読會」	<p>好評のため開催要望が多かった事業で、昨年度に引き続き俳優・真実一路氏、朗読家・廣瀬ふみ世氏による「おとなの朗読會」を多目的室（大）にて開催。報道番組で取り上げられたこともあり、前回は大きく上回る方の参加で、大変好評いただいた。</p>	<p>12月2日</p> <p>参加者 106人</p>

事業名	実施内容	実施状況等
6 本の福袋	新年開館時より、テーマごとの3冊をスタッフが選び、英字新聞でラッピングして貸出す“本の福袋”を実施。最終的には75セットが利用された。ICタグ導入の効果として、そのまま自動貸出機に置いて貸出可能であったことも好評であった。	1月4日～9日
7 特別講座 「野菜作りのコツと裏技 教えます！」	一般社団法人・農山漁村文化協会の協力による“図書館特別講座「野菜作りのコツと裏ワザ教えます！」”を開催。 農家や家庭菜園にも応用できる野菜作りのコツと裏ワザを紹介し、予想を大きく上回る反響があり、大変好評であった。	2月16日 参加者 130人
8 玉野deシネマ	開館1周年記念事業が好評であり、開催要望が多く寄せられたため、定例事業として開催。 原則、一般向け・児童向けに週末、祝日の2日間連続で実施している。上映作品は郷土にゆかりの深いものを中心に、幅広い年齢層の方楽しんでいただけるものを選定し、毎回好評いただいている。 7月22日：『蝉しぐれ』 9月24日：『猫侍』 10月28日：『父の詫び状』 12月23日：『ライラの冒険 黄金の羅針盤』 2月10日：『桃とキジ』	通年開催 参加者 延べ188人

【2】 児童サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 定例お話し会	ボランティアグループや読書ボランティアによる、絵本の読み聞かせや紙芝居、工作等を館内“おはなしのへや”で開催。 ・おはなしどんどんランド：対象 幼児 毎月第2土曜日 10：30～11：00 ・おはなしのひろば：対象 幼児～児童 毎月第4土曜日 10：30～11：15 ボランティアによるお話し会「えいごで本をたのしもう！」を原則毎月第3土曜日に開催。 スタッフによる「まいにちおはなしかい」を毎日16：00～“おはなしのへや”で開催。 その他、こども読書週間などの時期にあわせて、随時「スペシャルおはなし会」も開催。	おはなしどんどんランド 12回・ 延べ参加者数 252人 おはなしのひろば 11回・224人 えいごで本をたのし もう！ 8回・144人 まいにちおはなしか い 236回・1344人

事業名	実施内容	実施状況等
2 ブックスタート事業	<p>すこやかセンターで開催される生後10か月の乳幼児検診にブックスタート事業として参加し、読み聞かせやブックスタートパックの配布を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則毎月第1金曜日開催、ボランティア協働 ・パック内容：絵本1冊・絵本リスト・利用案内ほか 	参加者 336人
3 テーマ展示	<p>館内にて、テーマ展示（原則毎月更新）や季節・時事に合わせた特別展示（随時）をおこない、併せて関連資料の貸出を実施。</p> <p>夏休み期間中は「課題図書」コーナーを設置し、複本も多く提供した。</p>	通年実施 企画コーナー ミニ展示 他
4 玉野海洋博物館 連携講座 「うみのいきものを 知ろう」	<p>玉野市立図書館と市立玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）との共同企画として開催。</p> <p>“うみのいきものを知ろう”をテーマに、マリン水族館の館長を講師に瀬戸内海の珍しい生物について学ぶ他、タッチングプール体験や「チリメンモンスターをさがせ！」などを開催し、夏休みの調べ学習として人気の講座となった。</p>	8月7日 参加者 47人
5 『めばる号』 おもちゃ王国出張 「第22回はたらく くるま大集合！」	<p>おもちゃ王国で毎年恒例となっているイベント、『はたらくくるま大集合！』の第22回目に玉野市立図書館・中央公民館の移動図書館車『めばる号』を出張展示。</p> <p>車両の展示とともに、PRブースにて乗り物の本や絵本の紹介展示のほか、スタッフによる絵本の読み聞かせ等の「出張おはなし会」を開催した。</p>	10月6日 ～8日 ブース来場者 約250人
6 夏休み調べ学習 関連事業等	<p>夏休み期間中に、調べ学習の支援を目的に様々な事業を開催。『夏休み調べ学習おうえん隊』では、土日を中心に延べ4回、公民館研修室を開放してスタッフが常駐し、図鑑やPC、東京都立図書館提供の「自由研究111枚のアイデアカード」等を備えて、子供たちの調べ学習のサポートをおこなった。本格的な相談が多かったのが特徴。</p> <p>また、『図書館たんけん隊』や『夏休み工作教室』も好評であった。</p>	7月～8月 参加者 延べ28人
7 ぬいぐるみの おとまり会	<p>子供達に、より図書館に親しんでもらうことを目的として『ぬいぐるみのおとまり会』を開催。</p> <p>お預かり中のぬいぐるみ達の様子を、その日その日のFacebook、Instagramで紹介する工夫をおこない、“おかえし会”では子供達自らアルバムをマスキングテープなどで飾り付けてもらう工作を実施。定員を上回る参加で好評であった。また、SNSでの紹介により、館のアピールや新しい利用者の獲得にも有効であった。</p> <p>11月4日：おあずかりの会 11月11日：おかえしの会</p>	参加者 26人

事業名	実施内容	実施状況等
8 玉野 d e シネマ	原則、一般向け・児童向けに週末、祝日の2日間連続で実施している。上映作品は子どもたちに楽しんでいただけるものを選定し、関連資料の展示・貸出も併せておこない、毎回好評となっている。 7月21日：『忍たま乱太郎の宇宙大冒険 天の川の段・ブラックホールの段』 9月23日：『忍たま乱太郎の宇宙大冒険 太陽系の段・月の段』 12月22日：『ムーミン谷とウィンターワンダーランド』 2月9日：『おしりたんてい おしりたんていとうじょう!』	通年開催 参加者 延べ192人
9 図書館まつり	秋の読書週間に合わせて、年1回の”図書館まつり”を開催。併せて関連資料の展示・貸出をおこなった。 期間中様々な事業を実施し、多くの方に気軽に参加して楽しんでいただいた。 【実施内容】 ・おはなしのひろばスペシャル：計6団体出演 10月27日 ・クイズラリー『ハッピーハロウィン』10月23日～10月30日 ・クイズラリー『ミステリークイズラリー』11月1日～11月11日	参加者 延べ424人

【3】 青少年サービス事業

事業名	実施内容	実施状況等
1 YAコーナーの充実と利用促進	資料の入替え・拡充を含め、様々な取り組みでYAコーナーの充実を図った。 ・青少年向け図書館便りの発行 ・YA特集展示 ・ブックリスト、パスファインダーの発行 ・高校生、中学生によるお薦め本の展示 ・コミックス等のYA向け資料整備の検討・推進	通年実施
2 公民館連携特別講座「ゲームクリエイターになろう！」	青少年をターゲットとした新しい事業として、新たな図書館利用者層の拡大と、調べ学習の面白さを伝える講座として、ゲーム制作会社に全面協力いただいて開催。 申し込み時から大変好評で、参加者の満足度も非常に高い講座となった。岡山をテーマに、図書資料を活用しながらゲームの企画作りに真剣に取り組む姿が印象的で、継続開催を検討する。	10月8日 参加者 63人

【4】 子育て世代向けサービス

事業名	実施内容	実施状況等
1 ママともコーナーの整備と活用	子育て世代向けの資料充実を中心に、ママともコーナーの充実を推進した。 ・赤ちゃん向け図書パックの作成と貸出 ・子育て支援情報誌『ほんまる』の作成と提供 ・フリーペーパー、地域情報誌の収集と提供	通年実施

【5】 高齢者・障害者サービス事業等

事業名	実施内容	実施状況等
1 バリアフリー映画上映会	<p>視覚や聴覚に障害をお持ちの方々や、高齢者の方にも映画を楽しんでいただくために、映画に音声ガイドや日本語字幕をつけた「バリアフリー映画」の上映を実施。</p> <p>今年度は『博士の愛した数式』を上映。「声の広報」でのお知らせや、スクリーンによるご案内、優先席を設ける等で配慮をおこない、健常者の方含め前回は大きく上回る多くの方楽しんでいただいた。</p>	<p>3月17日</p> <p>参加者 74人</p>
2 団体等との連携	<p>DAISY資料の受入・貸出、あすなろワークの受け入れ、図書館利用についてのガイダンスなど、地域団体等との協働をおこなった。</p> <p>また、1月からは「国立国会図書館 視覚障害者等用資料送信及び貸出」館として登録をおこなった。</p>	<p>通年実施</p>
3 公民館連携特別講座「足学」～健康寿命を延ばすためにできること～	<p>4月の1周年記念事業に引き続き、商業施設内の靴店との連携事業として特別講座を開催。</p> <p>ご年配の方向けの足の健康についてのお話や、の話をされ、実際の足の計測などで大変好評であった。</p>	<p>3月19日</p> <p>参加者 43人</p>

【6】 市民・学校・地域との協働

事業名	実施内容	実施状況等
1 市民・団体・地域との協働	<p>多くの市民の方や団体からの協力により、寄贈資料を多数提供いただくことができ、積極的に受け入れを実施した。また、寄贈備品や寄付による購入資料等を活用し、広く来館者の利用に供している。商工会議所女性会、個人寄贈ほか多数協力いただいた。</p> <p>5月は「たまの港フェスティバル」に、移動図書館車“めばる号”を協力出展し、併せて出張おはなし会も実施。</p> <p>その他、岡山大学「国吉展」、商業施設イベントへの協力をはじめ、各種講座や公民館利用に合わせた資料協力展示・貸出を多数実施した。</p>	<p>通年実施</p>
2 学校等との協働	<p>チャレンジワークをはじめ、夏のボランティアや職業体験、インターンシップ事業等、各種ボランティアの積極的な受け入れを原則制限無く実施した。その他、団体貸出・資料準備・予約対応や利用ガイダンス等を実施。</p> <p>また、3月には、館内整理日スタッフ研修として、外部講師をお招きし、公共図書館・学校連携研修『教育課程と学校図書館』を開催。市内学校図書館司書4名に参加いただいた。</p>	<p>通年実施</p>

事業名	実施内容	実施状況等
3 おもちゃの病院	<p>すこやかセンターを中心に活動されている「玉野おもちゃの病院」様に全面協力をいただき、原則毎奇数月に、図書館多目的室やギャラリーにて、『おもちゃの病院』事業を開催。</p> <p>大切なおもちゃの修理のほか、懐かしい玩具や手作りの玩具の展示紹介などで、毎回好評いただいている。</p>	毎奇数月
4 海辺の図書館 in おかやまビーチフェスティバル2018	<p>おかやまビーチフェスティバル協会様に協力し、渋川海水浴場で開催されたビーチスポーツイベントに“海辺の図書館”として出展。</p> <p>当日は移動図書館車“めばる号”の出張展示の他、木陰で自由に読書を楽しめるコーナー、お話会や工作教室の開催、またスタッフ自前の鉄道ジオラマ設置などで非常に好評いただいた。全く分野の違う方々にも図書館を知ってもらう良い機会となり、今後も継続協力を予定している。</p>	<p>9月17日</p> <p>来場者 約80人</p>

【7】 移動図書館業務等

事業名	実施内容	実施状況等
1 移動図書館めばる号の巡回	<p>移動図書館車めばる号で、毎月市内10ステーションを巡回し、貸出・新規利用者登録及びリクエストの受付業務を実施。また、要望に合わせて施設へのスポット的な試験訪問をおこなっている。</p>	<p>通年</p> <p>原則運行日 第1水曜日 第2水曜日 第3金曜日</p>
2 市民センター等配本業務	<p>市内の8市民センター図書室へ、毎月図書150冊を配本。4か月毎のローテーション方式で入替えを実施。</p> <p>・配本内訳：一般書90冊、児童書55冊、紙芝居5組</p>	通年実施
3 幼稚園・保育園への配送	<p>市立図書館と幼稚園・保育園・認定こども園間において、毎月定期的な図書資料の搬送をおこない、園児の読書環境の充実、及び市立図書館の図書資料の利用促進を図った。</p> <p>・幼稚園（6園） ・保育園・認定こども園（12園）</p>	通年実施

(3) 中央公民館事業

【1】 定期講座・特別講座等

事業名	実施内容	実施状況等
① 定期講座の開催	心豊かな生活をするための市民の要求に応じて、比較的長期にわたって系統的、継続的に趣味、実技、実務的な内容の学習を用意した。 指定管理者においては、指定定期講座を継続開催し、平成30年度は要望の多かった朝のヨガ講座を加え、市民の生涯学習の場として21講座を開講した。 申込期間：H30.3.1～3.11 開催期間：H30.5～H31.3 講座数：21講座 受講者数：416人	通年実施
② 特別講座の開催	各世代の学習ニーズに合わせて、各種講座を開催。講師には、各分野の専門家の他、地元で活動されている方々を中心にお招きした。平成30年度は芸術・趣味・教養を中心に多彩な内容の講座開催を図った。	通年（随時）
1 花ふきんを作ろう	「刺し子体験」として、花ふきん作りの講座を開催。好評のため追加開催をおこなった。 場所：第2研修室	7月14日 12人 8月25日 19人
2 ウクレレ体験講座	初心者からウクレレを楽しく学べる連続2回の講座。台風等の影響による日程調整のためキャンセルが発生したが、多くの方に楽しんでいただくことができた。 場所：多目的室（小）	7月15日 20人 8月5日 16人
3 夏のヘアケア講座	「美容師に聞く！夏のヘアケア講座」として、市内で開業されている美容師の方を講師に迎え、若い方や新しいターゲット層に向け、実用的なお話をいただいた。 場所：多目的室（大）	7月15日 20人
4 ハーバリウム制作体験	夏休み期間中に、ハーバリウム制作の体験講座を開催。定期講座講師の方に分かりやすく指導いただき、午前・午後の2回開催で共に定員を上回る参加者があり、大変好評であった。 場所：第1・2研修室 ほか	8月4日 午前 19人 午後 19人
5 ポーセラーツ制作体験	夏休み期間中の体験講座として開催。定期講座講師の方に分かりやすく教えていただいた。 場所：第2研修室	8月5日 12人
6 自由研究特別講座	夏休み調べ学習支援事業の一環として開催。連続3回の講座で、テーマ決めから実験の方法、まとめ方までを体系的に学ぶことができ、好評であった。 場所：第1・2研修室 ほか	8月5・18・19日 13組
7 短歌をつくろう	短歌の基礎から分かりやすく学べる講座。併せて、市主催の『西行賞』への投稿も目指す。 場所：第1研修室	9月26日 10人

事業名	実施内容	実施状況等
8 ステンドグラス 特別講座1	定期講座講師をお招きし、ミラー・猫・ハウスの三種類から選んでステンドグラス作りを楽しんでいただく講座を開催。大変好評であった。 場所：実習室	9月29日 11人
9 リフレッシュヨガ	初心者の方から、幅広い年齢層の皆様にヨガを楽しんでいただく講座。定期講座講師をお招きし、連続講座として各回約1時間半、毎月2回・計6回開催。 開催日：10月14日・28日・11月11日・25日・12月9日・16日 場所：和室	10月～12月 20人
10 万葉集を学ぼう	連続6回の講座として、毎月1回・半年間にわたって万葉集を学ぶ講座。当初の募集15人を大きく上回る申し込みがあり、定員枠を拡大しての開催となった。 開催日：10月10日・11月14日・12月12日・1月9日・2月13日・3月6日 場所：第2研修室 ほか	10月～3月 37人
11 クリスマスフラワー アレンジメント	子どもから大人まで楽しめるクリスマスのフラワーアレンジメント作りの講座を開催。 場所：第4研修室	12月15日 9人
12 西欧料理を作ろう	特別な材料なく、家庭でも作れる本格的な西欧料理作りを学ぶ講座。参加者の方から好評をいただき、現在定期講座での一般向けの料理教室が無い場合、今後の継続開催を含めて検討していく。 場所：料理実習室	1月26日 14人
13 ステンドグラス 特別講座2	季節に合わせて“お雛様”モチーフを作る講座を開催。9月に引き続き、好評いただいた。 場所：実習室	2月22日 10人
14 陶芸体験教室	定期講座講師をお招きし、初心者が楽しく学べる陶芸体験教室を開催。約1か月後に、先生が焼きあがった作品を届けてくださり、参加者の方に大変喜んでいただけた。 場所：実習室	3月31日 11人

事業名	実施内容	実施状況等
③ ワークショップ フェスタ	玉野市や近隣地域で活動されているアーティストの方々を講師に招き、基本的に自由参加で作品制作を楽しみ、学んでいただくワークショップ。地域アーティストの活動の場の提供と共に、文化活動の推進を図っている。 ギャラリーを中心会場として、UVレジンでのアクセサリー作りやステンドグラス、トールペイント、苔玉等々、季節に合わせた内容で多くの方に楽しんでいただいた。 (・春のワークショップフェスタ：開館1周年記念行事) ・夏：7月31日～8月12日 ・冬：12月11日～15日 ・冬(第2弾)：1月22日～24日	夏 262人 冬 680人 冬(第2弾) 165人

【2】 展覧会・発表会

事業名	実施内容	実施状況等
1 定期講座生作品展	絵画・墨彩画・陶芸ほか、平成30年度定期講座受講生の発表の場として作品展を開催。 場所：ギャラリー 会期：1月30日～2月3日 作品数：329点	鑑賞者数 1,037人
2 グループ・サークル作品展	和裁・洋裁・木彫り・生け花など、中央公民館でグループ・サークル活動を実施している団体のうち14団体が参加し、活動の発表の場として作品展を開催。 場所：ギャラリー 会期：2月27日～3月3日 作品数：293点	鑑賞者数 996人
3 グループ・サークル絵画作品展	中央公民館でグループ・サークル活動を実施している団体のうち絵画部門2団体による作品展を開催。 場所：ギャラリー 会期：3月5日～3月10日 作品数：82点	鑑賞者数 1,025人
4 定期講座「歌えば楽しいいきいき童謡・唱歌」発表会	昨年度に引き続き、童謡・唱歌の定期講座生発表会を商業施設セントラルコートで開催した。市長のご参加と、商業施設側の全面的協力もあって、昨年を大幅に上回る約300人の方に来場して楽しんでいただくことができた。 開催日：2月22日 場所：商業施設1階セントラルコート	来観者数 約300人

(4) ミュージアム事業

1 常設展示	玉野市の良さを市内外に広くPRし、玉野市の知名度及び関心度の向上を目的に、館内「たまのミュージアム」において、玉野市出身の著名人の作品展示をはじめ、玉野市の歴史や観光情報、郷土資料等の展示等を年間を通じて実施した。	通年
2 「第4回夢のいきもの大募集！」	全国の4～12歳の子供たちから募集した「夢のいきもの」イラストを、玉野市出身の著名イラストレーター・内尾和正氏がオリジナル作品に描きおろすというもので、北海道はじめ全国から365点の応募があった。 市長もご参加の上で表彰式を盛大に開催し、応募作品は商業施設内にも展示するなど市を挙げてのイベントとなっている。今回から市内銀行支店の協賛も加わり、シティプロモーションの柱として今後も市全体で盛り上げていく予定。	募集・展示 7月1日 ～9月30日 表彰式 8月26日
3 特別展示 企画展示	玉野市出身の著名人の作品展示や、他団体・施設との連携協力展示などを特別展、企画展として随時開催。多くの方に楽しんでいただいている。 ・緋田雅子展 ～舞・神話の世界～ 10月6日～11月4日 同時開催：緋田雅子トーク&フラダンスショー 場所：商業施設1Fサブコート 主催：ショッピングモール・メルカ ・【協力事業】玉野消防署ポスター展示 11月9日～15日 ・正子公也 武将画展（前期） 12月2日～2月1日 「OKAYAMA SAMURAI HEROES」～岡山の戦国武将たち～ ・正子公也 武将画展（後期） 2月2日～4月7日 「Princess TSURU & SAMURAI HEROES」 ～常山の鶴姫と戦国名将たち～	随時開催

IV 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1 利用料金の収入及び減免の状況

【施設利用料】

利用区分	時間単価	全 額		全額免除			半額免除			合計		
		回数	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金	回数	減免無場合	料金
第1研修室												
一般	200	221	128,340	35	29,100	0	0	0	0	256	157,440	128,340
地区(通常)	50	7	950	4	600	0	0	0	0	11	1,550	950
地区(冷暖房)	70	7	1,470	13	1,890	0	0	0	0	20	3,360	1,470
第2研修室												
一般	200	148	74,200	28	22,600	0	0	0	0	176	96,800	74,200
地区(通常)	50	5	750	6	900	0	0	0	0	11	1,650	750
地区(冷暖房)	70	9	2,290	6	1,190	0	0	0	0	15	3,480	2,290
第3研修室												
一般	200	194	95,800	34	27,600	0	12	19,200	9,600	240	142,600	105,400
地区(通常)	50	0	0	8	1,150	0	0	0	0	8	1,150	0
地区(冷暖房)	70	0	0	22	4,200	0	0	0	0	22	4,200	0
第4研修室												
一般	200	167	100,200	30	26,600	0	12	19,200	9,600	209	146,000	109,800
地区(通常)	50	8	2,400	1	400	0	0	0	0	9	2,800	2,400
地区(冷暖房)	70	14	6,060	2	420	0	0	0	0	16	6,480	6,060
和室(全面)												
一般	600	123	159,900	10	39,000	0	16	73,200	36,600	149	272,100	196,500
地区(通常)	50	1	150	1	150	0	0	0	0	2	300	150
地区(冷暖房)	70	2	140	3	630	0	0	0	0	5	770	140
和室(半面)												
一般	300	140	111,000	0	0	0	1	2,400	1,200	141	113,400	112,200
地区(通常)	50	4	600	0	0	0	0	0	0	4	600	600
地区(冷暖房)	70	6	1,260	2	350	0	0	0	0	8	1,610	1,260
実習室												
一般	300	308	240,880	3	2,700	0	0	0	0	311	243,580	240,880
地区(通常)	50	23	4,000	2	450	0	0	0	0	25	4,450	4,000
地区(冷暖房)	70	31	7,630	3	840	0	0	0	0	34	8,470	7,630
料理実習室												
一般	400	35	62,500	18	28,480	0	0	0	0	53	90,980	62,500
地区(通常)	130	0	0	18	12,390	0	0	0	0	18	12,390	0
地区(冷暖房)	150	0	0	29	25,050	0	0	0	0	29	25,050	0
多目的室(大)												
一般	900	141	301,050	111	402,300	0	4	14,400	7,200	256	717,750	308,250
地区(通常)	100	29	6,800	26	6,900	0	0	0	0	55	13,700	6,800
地区(冷暖房)	130	38	15,050	33	11,440	0	0	0	0	71	26,490	15,050
入場料あり	1,350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多目的室(小)												
一般	300	299	243,530	15	39,300	0	0	0	0	314	282,830	243,530
地区(通常)	50	82	10,900	1	200	0	0	0	0	83	11,100	10,900
地区(冷暖房)	70	104	18,970	1	280	0	0	0	0	105	19,250	18,970
ギャラリー												
一般	700	21	121,800	96	534,800	0	73	343,000	171,500	190	999,600	293,300
地区		5	1,700	0	0	0	0	0	0	5	1,700	1,700
付属設備			181,000		72,850	0		5,600	2,800		259,450	183,800
冷暖房			250,980		71,940	0		-	-		322,920	250,980
総計		2,172	2,152,300	561	1,366,700	0	118	477,000	238,500	2,851	3,996,000	2,390,800

※減免判断は市所管部門が実施。

【定期講座】

講座名	収入				支出			収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	回数	講師料	講師料計	
墨彩画	12	11	10,000	110,000	28	6,000	168,000	△ 58,000
俳句	20	22	5,000	110,000	15	6,000	90,000	20,000
絵画教室	15	16	10,000	160,000	28	6,000	168,000	△ 8,000
書道（かな・実用）	30	32	10,000	320,000	28	6,000	168,000	152,000
中高年から始める らくらくピアノ	20	22	5,000	110,000	16	6,000	96,000	14,000
男性料理（１）	15	13	5,000	65,000	11	6,000	66,000	△ 1,000
男性料理（２）	15	14	5,000	70,000	11	6,000	66,000	4,000
ポーセラーツ	15	5	4,000	20,000	9	8,000	72,000	△ 52,000
初歩のオカリナ	20	6	5,000	30,000	16	8,000	128,000	△ 98,000
リラックス・ヨガ	15	23	7,000	161,000	18	6,000	108,000	53,000
ハッピーヨガライフ	15	21	7,000	147,000	18	6,000	108,000	39,000
美文字定期講座	25	21	10,000	210,000	28	6,000	168,000	42,000
陶芸教室	16	18	5,000	90,000	16	6,000	96,000	△ 6,000
歌えば楽し！ いきいき童謡・唱歌	60	70	5,000	350,000	17	14000 (6,000 +8,000)	226,000	124,000
英会話（入門）	25	25		300,000				
英会話（初級）	25	24	12,000	288,000	28	17,000	476,000	268,000
英会話（中級）	25	13		156,000				
はじめてのパンづくり	16	17	3,000	51,000	6	6,000	36,000	15,000
プリザ・フラワー アレンジメント教室	10	9	4,000	36,000	9	6,000	54,000	△ 18,000
スタンドグラス教室	10	10	4,000	40,000	10	6,000	60,000	△ 20,000
遊んで学ぼう 理科実験教室	20	24	2,000	48,000	9	0	0	48,000
男性料理休講分 返金	—	27	△ 1,072.8	△ 28,965	—	—	0	△ 28,965
計	424	416	—	2,843,035	321	—	2,354,000	489,035

【特別講座】

講座名	収入				支出			収支
	定員	受講者数	受講料	受講料計	回数	講師料	講師料計	
花ふきんを作ろう 1	15	12	500	6,000	1	6,000	6,000	0
花ふきんを作ろう 2	15	19	500	9,500	1	6,000	6,000	3,500
ウクレレ体験講座 (1回目/連続2回)	20	20	250	5,000	1	6,000	6,000	△ 1,000
ウクレレ体験講座 (2回目/連続2回)	—	16	250	4,000	1	6,000	6,000	△ 2,000
夏のヘアケア講座	100	20	0	0	1	6,000	6,000	△ 6,000
ハーバリウム制作体験 1	15	19	500	9,500	1	6,000	6,000	3,500
ハーバリウム制作体験 2	15	19	500	9,500	1	6,000	6,000	3,500
ポーセラーツ制作体験	15	12	500	6,000	1	8,000	8,000	△ 2,000
自由研究特別講座 (連続3回)	15	13	0	0	3	6,000	18,000	△ 18,000
ステンドグラス 1	10	11	500	5,500	1	6,000	6,000	△ 500
リフレッシュ・ヨガ (連続6回)	20	20	3,000	60,000	6	6,000	36,000	24,000
万葉集を学ぼう (連続6回)	15	37	0	0	6	6,000	36,000	△ 36,000
クリスマス フラワーアレンジメント	15	9	500	4,500	1	6,000	6,000	△ 1,500
西欧料理を作ろう	20	14	500	7,000	1	6,000	6,000	1,000
ステンドグラス 2	10	10	500	5,000	1	6,000	6,000	△ 1,000
陶芸体験教室	10	11	500	5,500	1	6,000	6,000	△ 500
計	310	244	—	137,000	28	—	170,000	△ 33,000

2 管理に係る収支の状況

(1) 収入

(税抜)

項 目	金 額 (円)	備 考
指 定 管 理 料 収 入	97,000,000	
そ の 他 収 入	3,169,784	
講座受講料	2,759,292	定期講座・特別講座
複写機使用料	258,704	
利用者カード再発行手数料	11,574	
雑誌スポンサー収入	105,756	
その他	34,458	売上手数料等
収 入 合 計	100,169,784	

(2) 支出

(税抜)

項 目	金 額 (円)	備 考
人 件 費	51,132,316	
給与・手当	43,846,981	
法定福利費	6,447,630	
通勤費	837,705	
管 理 費	32,104,131	
光熱水費	6,343,786	
電気料	6,030,889	
水道料	312,897	
消耗品費	2,264,239	
新聞・雑誌	1,434,130	
ブックスタート	349,300	
その他消耗品	480,809	コピー用紙、事務用消耗品等
修繕料	122,000	
通信運搬費	426,170	電話料金、回線使用料、郵送費
賃借料	13,792,332	IC機器、サイネージ、PC等
保険料	3,660	施設賠償保険
委託料	7,016,305	
清掃業務委託	5,524,900	日常清掃および特別清掃
機械警備業務委託	192,000	
空調設備保守点検	216,000	
その他	1,083,405	MARCおよび内容細目、害虫防除等
その他管理費	2,135,639	
用品購入費	325,160	少額備品等
自動車燃料費	81,944	移動図書館車および配本車
旅費	420,830	
ICタグ材料費	622,159	
その他	685,546	印刷製本費・ピアノ調律・振込み手数料等
事 業 費	4,225,477	
事業経費	2,965,016	
公民館報償費	2,337,037	講師料
図書館等報償費	627,979	講師料、制作報償費
提案事業経費	1,260,461	
デジタルアーカイブ利用料	240,000	
その他事業費	1,020,461	
資 料 購 入 費	10,680,073	
図書資料費	10,200,073	
視聴覚資料費	480,000	
本 社 管 理 費	2,000,000	
支 出 合 計	100,141,997	

V 自己点検結果

・セルフモニタリング

毎月、所定の様式にてセルフモニタリング報告書を作成し所管部門に提出、月例の連絡調整会議にて、報告事項および連絡事項・要望事項等につき精査・協議をいただいている。

結果・内容は前スタッフに周知の上、サービス改善につなげている。

・利用者アンケートの実施

年1回、広く利用者の方を対象にアンケートを実施し、結果をホームページおよび館内掲示で公開。

総合満足度等の指標値の分析や、寄せられた意見を基に、運営業務の改善を図っている。

平成30年度利用者アンケート実施概要

実施期間：平成31年2月1日～2月28日

実施方法：館内随所にアンケート用紙を設置、総合カウンターおよび講座受付等でも配布。

回収方法：館内2か所に専用回収箱を設置、また総合カウンターでも回収。

配布数：約600枚 有効回答数：170件

主な結果：玉野市立図書館・中央公民館の総合的な満足度について

大変満足：24% 満足：62% どちらとも言えない：13% やや不満：1% 不満：0%

大変満足・満足を合わせた満足度は86%と、昨年度の83%からやや向上した。

また、自由意見では施設・設備に対する意見、利用者マナー・騒音に関する意見が大きく減少した。

アンケート結果については全スタッフで情報共有し、日々のサービス改善につなげる。

・内部監査の実施

(株)図書館流通センター本社による内部監査を受け入れ。毎年1回、国内全受託館を対象として実施しているもので、関西支社より監査員が来館の上、運営・労務・個人情報保護を中心に実施した。

特に指摘事項なし。要改善点については検討の上、協議と対策をおこなった。

実施日：運営・会計・労務内部監査 平成30年10月3日 監査員2名

個人情報保護内部監査 平成30年12月4日 監査員2名

VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

・図書館・公民館・ミュージアム業務につき全スタッフが理解度を深め、幅広い業務範囲を担当することにより、効率的な人員配置による経費節減と、サービス品質の維持向上を実現することができた。

・社外・社内研修の受講を推進し、資質の向上を図った。また、全スタッフがプライバシーマーク研修を受講。

・毎月1回、原則第4月曜休館日を館内整理日とし、全スタッフが勤務の上全体ミーティングや研修を実施し、サービスの維持・向上に努めている。

・図書資料につき、利用者ニーズに合わせた購入候補抽出に加え、寄贈資料の積極的な受け入れや、閉架・館外資料からの移管を引き続き推進し、開架・閲覧用資料の充実を図ることができた。

・消耗品や用品の調達にあたっては、地元業者の活用を基本に、より費用対効果の高いものを購入した。

・年1回、「利用者と図書館長との懇談会」を開催し、広く利用者の方からの忌憚ない意見を伺い、サービスの改善、向上につなげていく。結果はホームページ上で公開する。

実施日：平成31年3月30日 13:30～15:30 参加者：6名 職員：4名

・HPやインスタグラム、フェイスブックの逐次更新による活用をはじめ、フライヤーの製作・配布、ポスター掲示等の広報活動に注力し、未利用者層への働きかけ強化をおこなった。

・利用案内表示・書架案内表示・館内美化等の環境整備に全員が常に高い意識を持って取り組んでいる。

・重点課題であるアウトリーチ活動についても、地域の団体等との連携を深め出張サービスを中心に推進できた。

VII その他

・6月10日：開館1年2か月で来館者数50万人を超え、記念セレモニーを開催。

・平成31年1月から、岡山市・備前市・赤磐市・真庭市・瀬戸内市・和気町・早島町・美咲町・吉備中央町5市4町との「岡山連携中枢都市圏 図書館相互返却」運用を開始。

平成 30 年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	平成 31 年 4 月 25 日 (1 回目)
施 設 名	玉野市立図書館及び玉野市立中央公民館
所 在 地	玉野市宇野 1 丁目 38 番 1 号
指 定 管 理 者	名 称 共同企業体 TRC玉野 代表者 株式会社図書館流通センター代表取締役 石井 昭 住 所 東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号
指 定 期 間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日 (5 年間)
担 当	株式会社図書館流通センター 電 話 0863-31-3712 E-mail

評価内容の総括	総合評価
<p>移転初年度となる平成 29 年度は、①利用者サービスの維持と向上、②玉野市の“情報発信拠点”としての役割の実現と周知の 2 点を重点努力目標とし事業を実施したが、平成 30 年度においては新たに、①新規事業・サービスの拡充、②玉野市の“情報発信拠点”としての役割の実現とアウトリーチ活動を目標に掲げ、まちの賑わい創出拠点の実現と、更なる利用の推進を図った。結果として、「入館者数」「貸出冊数」「市民 1 人あたりの貸出点数」の年間事業指標については平成 29 年度とほぼ同等となり、目標を達成することができた。一方で、「利用者数」「実利用者数」については昨年度を若干下回る結果となった。大きな賑わいが見られた移転開館初年度の状況を概ね維持できたと捉えているが、引き続き特に図書館の未利用者層へのアプローチを重視し、出張サービス等のアウトリーチ活動と広報活動に努力していく必要があると考えている。公民館およびミュージアム部門では、新たな定期講座の追加や多彩な定期講座の開催、また、地域団体や関係機関との連携による企画展示等で、昨年度を上回る利用を実現できた。また、業務従事者の業務スキルについても向上を図ることができ、効率的な業務での経費節減とサービス向上を併せて推進できたと考えている。昨年度に今後の目標とした“新しい事業展開”と“地域との連携”についても大きく前進したと考えているが、引き続き市の文化的拠点として利用推進に努力していく。</p>	A

■「総合評価」の評価基準

- S (優 良) 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上であり、かつ S が 2 つ以上である。
- A (良 好) 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上である。
- B (課題含) 次の 3 項目の評価結果に B が含まれている。
- C (要改善) 次の 3 項目の評価結果に C が含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 管理運営体制については効率的かつ適正な配置を実施して業務を遂行した。司書資格保有率は65%、市民雇用率は85%である。また、適正な範囲での業務外部委託をおこない、施設の運営管理を適切に実施している。</p> <p>【法令等の遵守】 関連法令の厳正な遵守に努め、防火管理者の配置・衛生推進者の配置をはじめ、運営・会計・労務・個人情報保護に関する内部監査を実施している。</p> <p>【安全性の確保】 商業施設全体につき管理業者と綿密な連携を維持し、合同の避難訓練への参加や法定点検を実施している他、業務従事者による日常点検を励行し、安全性の確保に努めている。また、自然災害等に当たっては所管分門及び管理業者と協議の上、適切対応した。</p> <p>【財産の適切な管理】 ICタグ導入による資料等の管理を実施している他、機械警備を外部事業者へ委託して通年実施し、適切な保護と管理をおこなっている。また、必要に応じて施設・備品等の修繕対応を適正に実施した。</p> <p>【利用状況】 「利用者数」「実利用者数」については若干目標を下回ったが、「入館者数」等の指標は概ね良好であり、公民館施設の利用については施設利用・講座利用共に昨年度を上回り、利用促進を図ることができた。</p> <p>【コスト削減への方策】 業務従事者のスキル向上による効率的配置と、地元業者の活用を基本とした費用対効果の高い消耗品や用品の調達でコスト削減を実現した。</p>	A
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>昨年度は図書資料につき、より利用者ニーズに合わせた購入候補抽出に加え、閉架・館外資料からの積極的な移管等により、開架・閲覧用資料の充実を推進したが、今年度も引き続き寄贈資料の積極的な受け入れ等をおこない、継続して充実を図ることができた。また、全従業員の資質向上についても、昨年度以上に社外・社内研修への参加を計画的に推進し、サービスの維持・向上に資することができた。</p>	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>指定管理者（株）図書館流通センターにおいては、経理規定を整備の上図書館サポート事業を含めた年次決算公告をおこなっており、健全な経営状況にある。また、親会社である“丸善CHIホールディングス株式会社”による監査も実施され適正な運営をおこなっている。玉野市立図書館・中央公民館においては、現場での収支管理と、本社経営管理室でのクロスチェック体制により適正な経理を実施している。</p>	A

■ 「評価結果」の評価基準

- S（優 良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良 好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。